

2023年4月29日（土・祝）より

漫画「IDOL×IDOL STORY！」とのコラボ企画を実施します

叡山電鉄株式会社（本社：京都市左京区、代表取締役社長：豊田秀明）では、株式会社芳文社（所在地：東京都文京区、代表取締役社長：孝壽尚志）が「COMIC FUZ（コミックファズ）」で連載中の「IDOL×IDOL STORY！」（著者：得能正太郎 前作品：NEW GAME!）とのコラボレーション企画を実施します。

「COMIC FUZ」は、アプリ独自のオリジナル作品だけではなく、「まんがタイムきらら」「週刊漫画TIMES」などの雑誌や芳文社各レーベルの単行本の配信も行っているマンガアプリ・WEBサイトです。

今回のコラボレーション企画は、「IDOL×IDOL STORY！」が2023年4月27日（木）にコミックス第1巻を販売するのに合わせて実施するもので、期間中は、キャラクターのイラストを使用したコラボヘッドマークの掲出運行を実施します。

詳細は別紙をご覧ください。



コラボヘッドマークのイメージ

企画：叡山電鉄株式会社

協力：株式会社芳文社



(別紙)

1. オリジナルコラボロゴ

全ての企画には、「IDOL×IDOL STORY! × EIDEN×EIDEN STORY!」のコラボロゴを使用します。



コラボロゴのイメージ

2. コラボヘッドマーク掲出車両の運行

コラボヘッドマークには、IDOL×IDOL STORY!のキャラクターとコラボロゴが描かれています。

《掲出運行①》

運行期間 2023年4月29日(土・祝)～7月23日(日)(予定)

車両番号 811-812号車

《掲出運行②》

運行期間 2023年7月29日(土)～8月27日(日)(予定)

車両番号 721号車

※掲出車両の変更は、2023年7月24日(月)～7月28日(金)の期間に実施予定。

※一時的にヘッドマークの掲出車両の変更、中止をする場合があります。

※運転時間は日によって異なります。また、車両点検やその他の理由により運休や運行期間終了日を変更することがありますのであらかじめご了承ください。



コラボヘッドマークのイメージ



【参考】

■IDOL×IDOL STORY! 著: 得能正太郎

才能がないと夢を諦めた元アイドルのミミと、ミミに憧れていた現役アイドル・イブキ。そんな2人が、ひよんな出会いから一緒にサバイバルオーディション番組への出演を目指すことに…!? 一度は諦めた夢、今度こそイブキとなら…!

IDOL×IDOL STORY! <https://comic-fuz.com/manga/3140>

作品公式 Twitter https://twitter.com/idol2story_info

■株式会社芳文社

1946年に芳文社の前身となる「尚文館」を設立。1950年に芳文社に社名を変更し、1956年には日本初の漫画週刊誌「週刊漫画TIMES」、1981年には日本初の4コマまんが専門誌「まんがタイム」、2003年には萌え系4コマまんが「まんがタイムきらら」を創刊するなど、まんがを主力とする出版社です。

ホームページ <https://houbunsha.co.jp/>

■「COMIC FUZ」

「COMIC FUZ」は、アプリ独自のオリジナル作品に加え、アニメ化・実写化された人気コミックなど、芳文社のマンガ作品が常時200作品以上読めるマンガアプリです。「ゆるキャン△」「ぼっち・ぎ・ろっく!」「ご注文はうさぎですか?」「まちカドまぞく」「信長のシェフ」などの人気作のほか「まんがタイムきらら」「週刊漫画TIMES」などの雑誌・芳文社各レーベルの単行本の配信も行っています。

アプリ名: COMIC FUZ

提供: 株式会社芳文社

◆App Store (iOS端末)

<https://itunes.apple.com/jp/app/apple-store/id1448827734>

◆Google Play (Android端末)

https://play.google.com/store/apps/details?id=com.comic_fuz&hl=ja

◆WEBブラウザ版

<https://comic-fuz.com/>

◆公式twitter

<https://twitter.com/COMICFUZ>

価格: 基本無料 (一部サービス内課金有り)

対応プラットフォーム: iOS/Android/ブラウザ

■叡山電鉄株式会社

京都市の北東部「洛北」に2つの路線を持つ鉄道会社です。京都御所や下鴨神社に近い出町柳駅を起点に北上。途中の宝ヶ池駅で二手に分かれ、東は八瀬比叡山口駅へ、西は貴船口駅や鞍馬駅に続いています。沿線には、貴船神社や鞍馬寺など歴史ある社寺があるほか、初夏の新緑、川床で味わえる料理、秋の紅葉など四季折々の自然が楽しめます。代表的な列車として、沿線の移り変わる景色を満喫していただける展望列車「きらら」、「楢円」のモチーフが印象的な観光列車「ひえい」があります。

ホームページ <https://eizandensha.co.jp/>

Twitter <https://twitter.com/eizandensha>

YouTube <https://www.youtube.com/user/eizandensha>

※本リリースに掲載の画像をご使用の際は、以下のクレジット表記をお願いいたします。

【©得能正太郎／芳文社】

以上

